

岐阜県の プラスチック

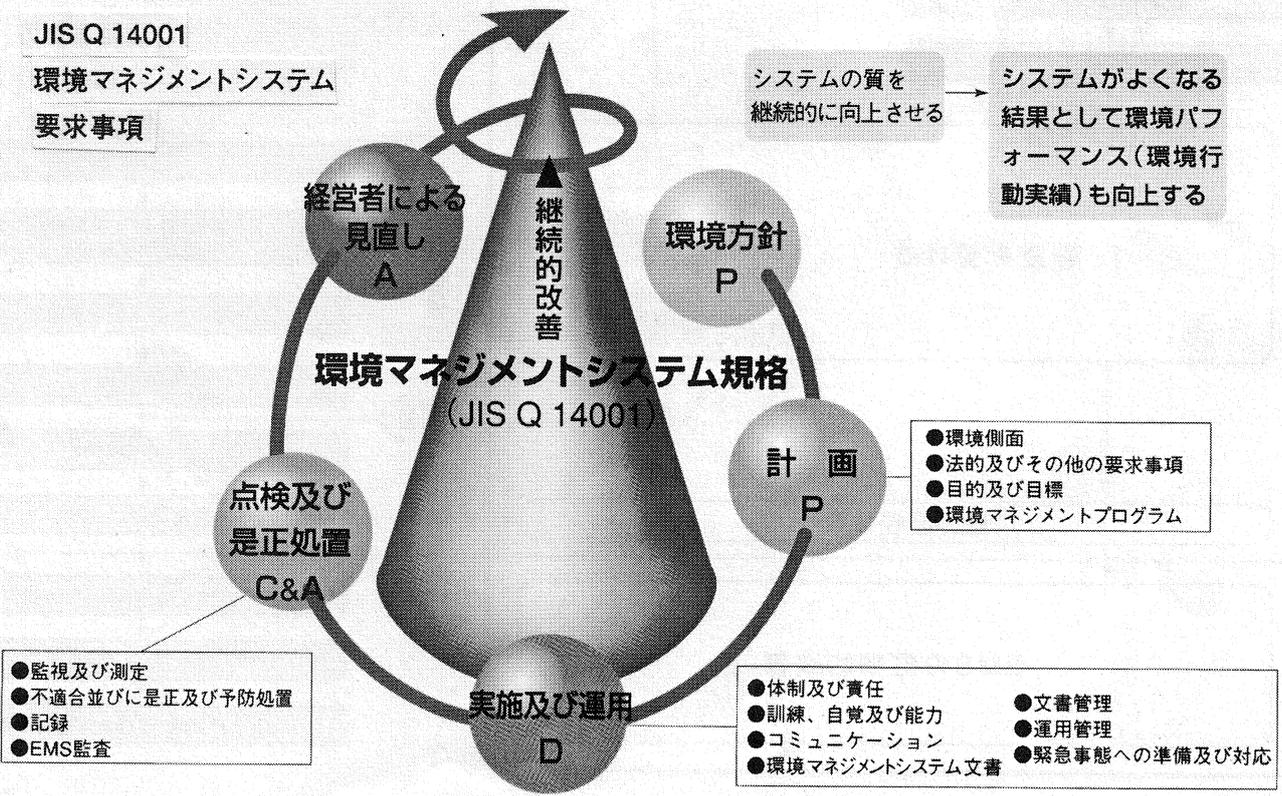
大松理事長の年頭所感『科学技術振興施策に期待する』
 平成13年のプラスチック製品出荷額は 3,462 億円でやや減少
 ┌── パート・出向・派遣社員は全体の25%にのぼる ──┐
 ISO9001・14001の認証取得に向けて説明会を開催
 組合員の9社がISO14001の認証を取得する

ISO環境マネジメントシステムのスキーム

JIS Q 14001

環境マネジメントシステム

要求事項



平成13年のプラスチック製品出荷額

出荷額3,462億余円でやや減少

パートや派遣社員は25%にのぼる

岐阜県がまとめた『平成13年・工業統計調査』によると、プラスチック製品を製造する事業所は830事業所、従業者数は1万4,561人、年間製造品出荷額は3,462億,3984万円を記録した。いぜん低迷する景気動向の中、県内産業のほとんどが事業所数、従業者数、製造品出荷額、さらには付加価値額を加えた4指標そろって後退した。これまで着実な伸びをみせていたプラスチック製品製造業も、不況と受注先の海外進出の余波を受け、従業者数は増えたものの事業所数、出荷額、付加価値額が減少した。

また、今回調査では初めてパート・アルバイト、出向・派遣受け入れ、臨時雇用者の調査も行なわれ、プラスチック業界では総従業者数14,561人のうち3,981人にも達し、経営内容悪化による人件費コストの削減に取り組む姿勢がうかがえる。

事業所の減少は個人企業の転廃業による

平成13年の工業統計調査は最新の内容で、前年調査の平成12年の調査実績と比較すると。

《事業所数》平成11年末のプラスチック製品製造事業所は25事業所が減少（前年比2.9%減）して830事業所となった。

組織別に見ると、会社法人が1増の456事業所、個人事業所が26減の374事業所であった。この不況はとくに下請け、小規模事業者に厳しく、ほとんどが個人事業所の転・廃業であった。

岐阜県プラスチック業界の規模

(平成13年工業統計調査から)

- ◎事業所数 = 830 事業所
(会社法人 456、個人企業 374)
- ◎従業者数 = 14,561 人
(全県従業者数のウエートは 6.3%)
(正社員・正職員 10,004 人)
(パート・アルバイト 3,103 人)
(出向・派遣受け入れ 878 人)
(個人事業主と家族 576 人)
(臨時雇用 191 人)
- ◎製造品出荷額 = 3,462 億 3,984 万円
(出荷額の全県ウエートは 6.9%)
(県内産業別の順位では第6位)
(1人当たり出荷額は 2,378 万円)
(同全県平均出荷額は 2,194 万円)
- ◎付加価値額 = 1,346 億 2,140 万円
(付加価値額全県ウエートは 6.7%)
(1人当たり付加価値額 925 万円)
(県産業平均付加価値額 879 万円)

一方、県内製造業は1万9,269事業所で、前年に比べて、1,037事業所（前年比5.1%減）の減少となり、ついに2万事業所の大台を割った。

産業別には、衣服・繊維製品製造業など18業種が減少し、現状維持及び増加業種は精密機械器具製造など4業種にとどまった。県では「減少した業種のうち窯業・土石製品製造業は安価な中国製陶磁器による市場浸食が大きく影響した」と見ている。

転廃業進み個人事業主は減少へ

《従業者数》プラスチック業界の従業者数（常用労働者）は1万4,561人で前年

より660人（前年比では4.7%増）増えた。従業者数の内訳は正社員が1万4人（うち女子が

2,604人）パート・アルバイトが3,103人（うち女子は2,528人）

（うち女子390人）でこのほか臨時雇用が191人（うち女子83人）と分かれる。個人事業主及び家族従業者が576人（うち女子210人）で、小規模事業所の転廃業から減少した。

パート・アルバイト、出向・派遣受け入れ人数の調査は今回初めて行われたもので、その総数は、3,981人と予想外に多く、常用雇用

2003年・年頭所感

科学技術振興施策に期待する

岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大松 利 幸



あけましておめでとうございます。

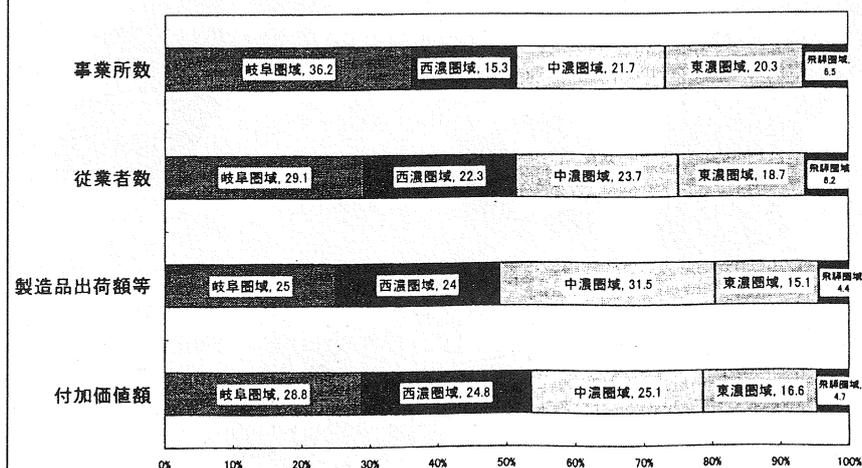
デフレ不況と叫ばれ、景気の本格回復が見込めない中で新年を迎えましたが、組合員企業はどのような対策を講じ、立ち

はだかる危機を乗り越えようとしておられるのでしょうか。

考えてみますと、国と国の経済力の差は、詰まるところその国の成員である企業の競争力の差といえます。既存の技術は発展途上国にキャッチアップされるのは、宿命と達観すべきではないでしょうか。座して死を待つのではなく、新たな飛躍を期するならば、産業界全体がパラダイムシフトをする覚悟が必要であろう。すべての産業をグレードアップする国の施策と、それを実行する企業の意志が日本国を、また、産業を前進させることになると思います。

そのような意味から、今回のバイオテクノロジー戦略大綱などに代表される科学技術振興に向けての国家的なプロジェクトに、大いに期待を掛け、本年の出発点としていきたい。

主要項目別の圏域構成比



者に占める割合は25%にもものぼることが分かった。

県内小企業の従業者 9.6%も減少

県全体の従業者数は23万104人で、前年に比べて3,118人、1.3%減少し、平成4年以降10年連続の減少となった。規模別に見ると、9人以下の小規模事業所で5,478人、9.6%も減少し、事業所数の減少と関連した動きがみられる。

従業者数が増加したのは食品製造をトップにプラスチック製品製造などの8業種。減少したのは衣服など繊維製品製造や繊維工業の割合が高い岐阜や大垣地域と、窯業・土石製品製造の多い東濃西部地域が、事業所数の減少と関連して減少率が高かった。

県全体のパート・アルバイト、出向・派遣受け入れは合計4万7,387人、実に常用雇用者の35%（全国平均30%より高率）も占めている。

構成比 6.9%、順位は6位確保

《製造品出荷額》プラスチック業界の製造品出荷額は3,462億3,984万円、これまでの生産出荷のピークである前年に比べ18億2,000万円、

0.5%減少した。県内22業種中で17業種も減少したが、減少幅は最小限にとどめた。

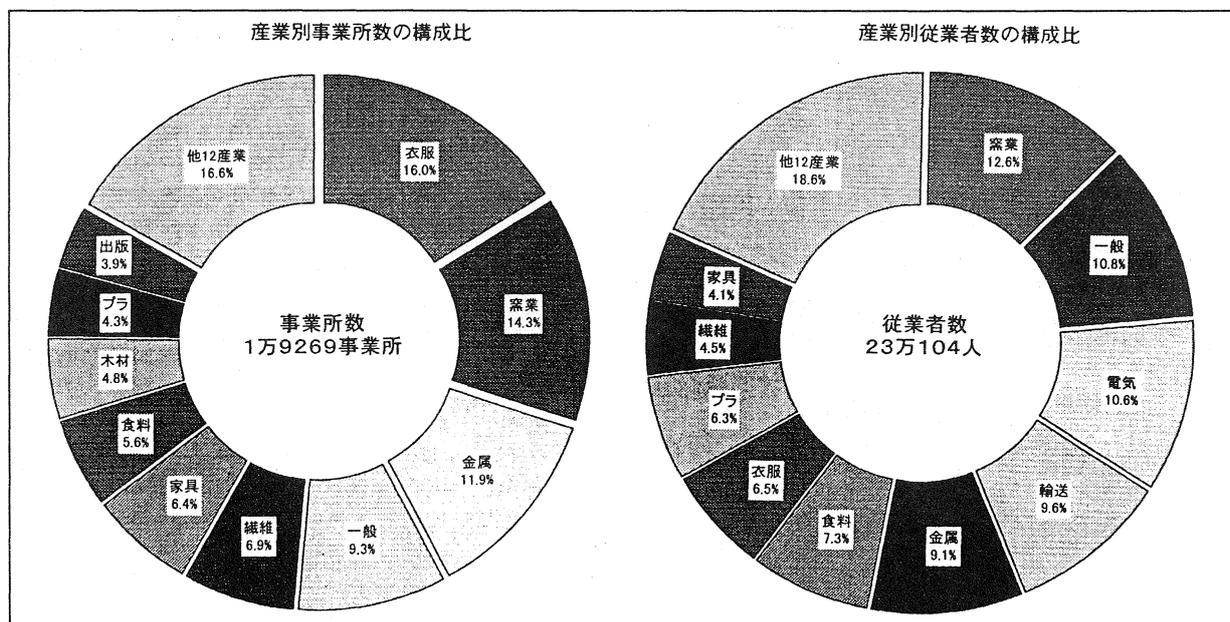
県全体に占める構成比は、前年の6.7%から6.9%へと膨らんだ。この結果、全県製造業に占めるウェートは6位で、その産業別順位は①電気機械器具②一般機械器具③輸送用機械器具④窯業・土石製品製造⑤金属製品⑥プラスチック製品⑦食料品製造⑧パルプ・紙・紙加工品⑨化学工業⑩繊維工業⑪家具・装備品⑫衣服・その他の繊維工業⑬出版・印刷・同関連産業⑭木材・木製品⑮鉄鋼業——で、プラスチック産業は岐阜県7大産業の地位を確実なものにしている。

一人当たり生産性は2千4百万円

プラスチック製品製造業の労働生産性（従業員1人当たり製造品出荷額）は2,378万円となり、県平均の2,194万円を184万円上回った。

また、加工賃収入は186億663万円、修理料収入は5,777万円だった。前年に比べると、加工賃収入がやや減ったものの、修理料収入が大幅に増加した。

全県の製造品出荷額は5兆481億円で、前年



に比べ1,352億円、2.6%の減少となり、徐々に盛り返してきた県下の製造品出荷額は、景気低迷の波には逆らえず後退したが、5兆円の大台だけは確保した。

産業別にみると、減少した産業は輸送用機械器具製造が253億円減、窯業・土石製品製造業は241億円減、衣服・その他繊維製品製造業は215億円減、繊維工業202億円減など17業種にも及んだ。一方、増加したのは一般機械器具製造業194億円増、化学工業105億円増など5業種であった。

輸送用機械器具製造の減少と一般機械器具の増加によって、県内産業の2位と3位の順位が入れ替わった。

輸送用機械器具製造業の減少は、自動車販売の頭打ち傾向に加え、米国テロの影響による部品メーカーの受注減や部品単価の下落によると思われる。プラスチック製品製造業の出荷額減も同様の理由とみられる。

1人当たり付加価値額1千万円割る

《付加価値額》プラスチック製品製造業界の生産加工能力を示す付加価値額（製造品出荷額

から加工賃収入額と修理料収入額を差し引いた額）は1,346億2,140万円で、前年に比べ40億85万円、2.9%減少した。

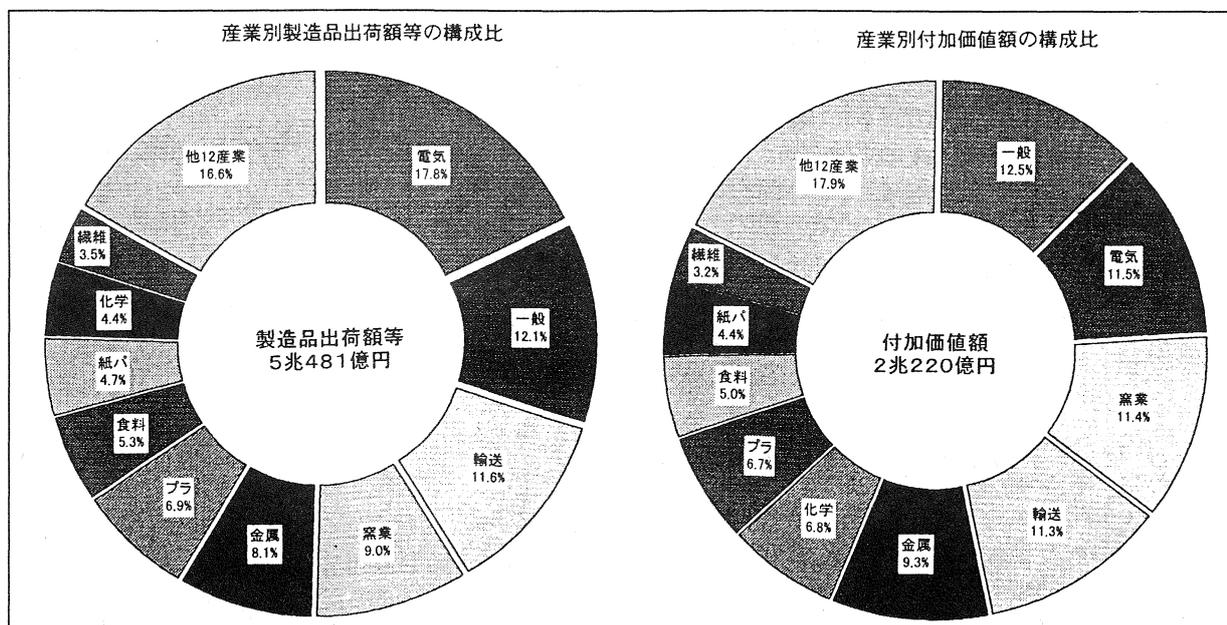
平成11年に1千万円の大台に乗せた付加価値生産性（従業者1人当たり付加価値額）は平成12年に998万円に減少、さらに今回調査の平成13年に925万円と大きく後退した。県平均も943万円から879万円と大きく下げ、県内産業界全体の落ち込みぶりが分かる。

付加価値額は一般機械製造がトップ

平成13年における県全体の付加価値額は2兆220億円。前年に比べると102億円、0.5%の減少になった。原材料使用額等は増加したものの一方の製造品出荷額等が減少したことから付加価値額は伸びなかった。

産業別には電気機械器具など14業種で増加、輸送用機械器具製造、一般機械器具製造など8業種で増加した。

付加価値額の業種別順位は①一般機械器具②電気機械器具③窯業・土石④輸送用機械器具⑤金属製品⑥化学工業⑦プラスチック製品 — で、プラスチック製品の構成比は6.7%であった。



避けて通れぬ国際規格の取得

『ISO認証取得』に向けて説明会を開催

環境と品質を合わせ、全員参加で

工業組合は1月23日、岐阜市藪田にある県民ふれあい会館4階会議室で『ISO9001及びISO14001の認証取得に向けて』をテーマに説明会を開催した。ISOとは国際標準化機構（本部はスイスのジュネーブ、世界132カ国にある規格認定機関の連合体）が制定した国際規格の略称で、ISO9000シリーズは品質マネジメントシステムの規格。また、ISO14000シリーズは、環境マネジメントシステムの規格である。

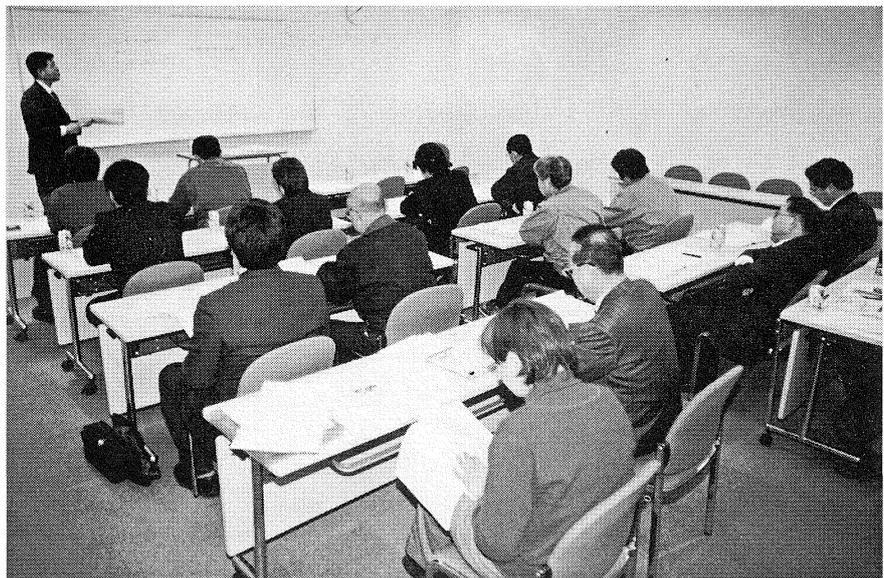
説明会に招いた講師は、ペリージョンソン コンサルティング(株)名古屋支店スーパーアドバイザーの井上潤さんで「選別の時代に入り、ISOの取得は企業にとって必須の条件で、とくに環境問題はもはや避けては通れず、ぜひ合わせて取得してほしい」と強調し、ISO認証取得に向け、スタートから審査登録までの流れを分かりやすく説明した。

認証取得後も 継続的に改善

○…最初に井上さんはISOの理解には「会社で一番力があって、一番意欲があって、会社で一番優秀な人の考え方を、会社の隅々にいたるまで浸透、実行させるためのツール」さらに、JIS規格とよく混同させることから「JISはできた物を、ISOはで

きる過程を審査する。できるまでの過程はソフトであり、そのソフトを考え運用する要員の活動の審査→すなわち“人”の審査を行なうもの」と、考え方から話す。

したがって審査は審査員が直接インタビューするので、代理はできない。全員参加である。審査は文書審査と実地審査があり、要求事項を満たしていれば自分で決めて自分で実行し、自



ISOの認証取得に向け、ふれあい会館で開いた説明会

分で記録、自分で見なおす。認証取得後も計画→実行→見直し→検証を継続的に行い、質向上をめざし、改善していくことになる。

製品ではなく、プロセスに適用

○…ISO9000シリーズの品質マネジメント規格は、特定の製品やサービス自体が対象ではなく、それらの製品やサービスをつくり出すプ

プロセスに適用される。この規格は一般的に幅広く適用でき、世界中の製造及びサービス産業で利用可能なようにデザインされている。

1987年に初版が発行され1994年に部分改定、2000年には抜本改定された。

2000年版のISO9001が示す規格要求事項を示すと次のようになる。

4. 品質マネジメントシステム（一般要求事項、文書化に関する一般要求事項などのルールを決める）
5. 経営者の方針（経営者のコミットメント、顧客志向、品質方針、計画、管理、マネジメント・レビューなどの方針を決める）
6. 経営資源のマネジメント（経営資源の供給、人的資源、施設・支援・作業環境など・人・物・金を運用管理する）
7. 製品の実現（実現プロセスの計画、顧客関連プロセス、設計・開発、購買、生産及びサービスの実行、測定機器及びモニタリング機器の管理など製品づくりを管理する）
8. 測定、分析及び改善（計画、測定及びモニタリング、不適合の管理、データの分析、改善など監視業務を行なう。）

1996年に正式な国際環境規格に

○…ISO14000シリーズの国際環境マネジメントシステム（EMS）は、正式な規格となる前から世界中の企業が登録に関心を示していた。1996年に正式な国際環境規格となったISO14001は、幅広く適用可能な規格で、あらゆる産業に与える影響は大きい。

ISO14000シリーズは、ISOの発行を受け日本国内ではJIS（日本工業規格）として例えばISO14001は「JIS Q 14001」として制定されている。

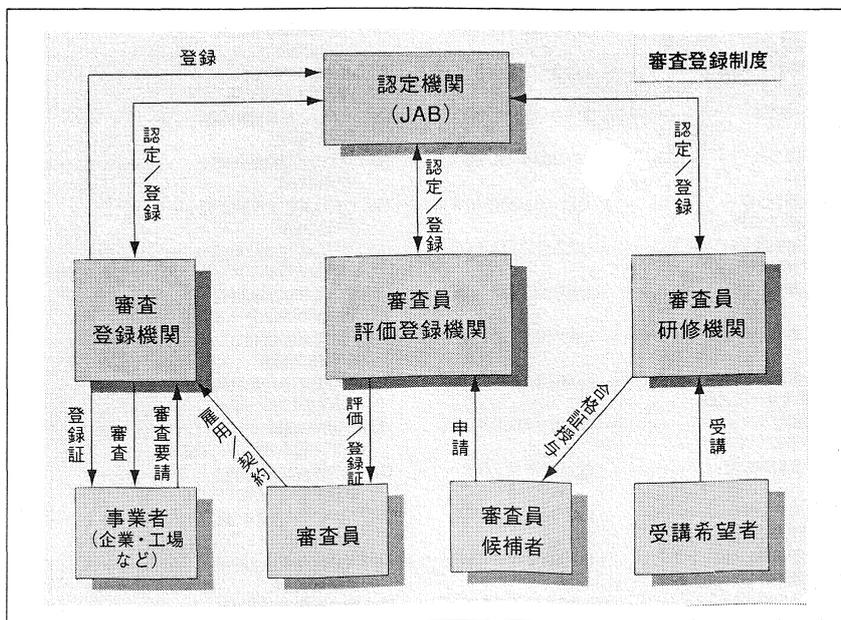
環境への影響防止と予防が要点

この規格について講師の井上さんは「対象を地球（日本、所在地、周辺）という広い範囲でとらえ、環境保全と省資源への取り組みをISO14000のマネジメントシステムを使って実践するもので、防止と予防がポイントである」

「環境は分かりにくい？」の質問がよくあるが、オゾン層の破壊、地球温暖化、海洋汚染、森林破壊、環境ホルモンなどをいう。こうした環境側面、つまり環境に及ぼす原因になりそう

なもの抽出するのがポイント」

「抽出した環境側面にどの程度問題があるかは“法的要求”で判断する。代表的なのは環境関連法体系の大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音防止法、毒物・劇物取締法など、それにプラスチック業界は容器包装リサイクル法や家電リサイクル法、さらに各種の県条例が関係してくる」



——などと認証取得に当たって方針や目標の設定に注意を呼び掛けた。

法令や条例は、必ずクリアする

I S O 14000シリーズのメイン規格である I S O 14001は、環境マネジメントシステム (E M S) の使様及び利用の手引きの規格で、簡単にいうと「環境に配慮した仕事の仕組みや手順」をさしている。

その環境規格で要求されることは①法的要求事項及び条例、業界の要求、外部利害関係者の要求などを満たすための組織づくり②緊急時の対応③環境側面の抽出、環境影響評価から目的・目標を定めて実行する —— など。

要求事項を項目別にあげると、

4.1 一般要求事項

4.2 環境方針

4.3 計画 (環境側面及び環境影響の評価、法的及びその他の要求事項、目的及び目標、環境マネジメントプログラム)

4.4 実地及び運用 (体制及び運用、訓練、自覚及び能力、コミュニケーション、環境マネジメントシステム文書、文書管理、運営管理、緊急事態への準備及び対応)

4.5 点検及び是正処置 (不適合、是正及び予防処置、記録、環境マネジメントシステム監査)

4.6 経営層による見直し

—— で、いずれも技術的・財政的にできる範囲としている。経営面に影響しない範囲での実行を求めているが、法令や条例は必ずクリアすることが定められた要件である。

トップの決断と全員参加で開始

○… I S O とくに14001の構築に当たって大切なことは、次の10項目があげられる。

① トップの決断と理解が、必要欠かせない。

② 企業・組織の全員が参加できること。

③ マネジメント要求事項を確実に理解する。

④ 体系的な環境影響評価を実施する。企業の事業活動に関するすべての環境原因を抽出し、それに伴う環境影響を的確に評価することが要求される。

⑤ 環境目的・環境目標を設定する。

⑥ 実施計画を定めたマネジメントプログラムを関連部門ごとに責任者を定め策定する。

⑦ シンプルで分かりやすい、適切な文書を作成する。

組合員9社がI S Oを認証取得

○… 「I S O規格は世界のパスポート」といわれるまで、I S Oに対する信用はますます高まるばかり。したがって認証取得企業・組織は増加の一途にある。

I S Oの種類は品質規格の9000シリーズ、環境規格の14000シリーズの他に、校正及び試験の能力規格の17025、航空宇宙産業規格のA S — 9100、労働安全衛生規格のO H S

A S 18000など数は多い。

昨年までにI S O 9000シリーズを認証取得した数は世界で約40万件、日本では約3万4,000件にのぼる。また、I S O 14000シリーズの取得数は世界で3万6,053件、このうち日本は108カ国中トップの8,169件にのぼる。

取得業種はいずれも①電機・電子②建設関連③機械④化学⑤ゴム・プラスチック —— の順で、近年はサービス産業など非製造業の認証取得が伸びている。

- ⑧システム運用は維持管理を含め運用する。
- ⑨システムが確実に動いているか。監視と客観的な内部監査をしっかりとやる。
- ⑩経営層によりシステムを確実に見直す。見直しは継続的な改善を約束するもので、さらに企業内外の種々の状況変化に配慮して確実にこなす必要がある。

これまで数多くの認証取得を指導してきた講師の井上さんは「失敗例の多くは、社長の無関心、職場の作業内容と文書との食い違い、従業員の反発にあり、何よりも全員参加で取り組んでほしい」と話している。

定期審査を経て3年ごとに更新

○…ISOの審査登録制度は、第三者認証を制度化した国際認証制度である。資格をもった審査員がISO規格を使って審査し、認定機関（日本にはJAB、オランダにはRVA、米国にはRAB、英国にはUKASなど主要各国にある）の承認を経て登録され、証明書が発行される。認証制度は取りっぱなしではなく、半年または1年に1回のサーベランス（定期審査）があり、3年毎に更新していくことになる。

審査日時は企業規模によって異なるが、中小

とくにISO14000シリーズは、環境への配慮から取得をめざす企業・組織は多い。岐阜県内では昨年11月末までに認証取得した企業と組織は285件にのぼった。工業組合の組合員企業では東北ムネカタ㈱岐阜工場、カイインダストリーズ㈱、ムトー精工㈱、岐阜プラスチック工業㈱本社工場、シーシーアイ㈱本社事務所、高安㈱、さらに昨年末にはパール化成品㈱、東海化成、アテナ工業㈱が認証取得し、合計9社に達している。

企業の場合で予備審査は文書1日、実施1～5日、本審査は文書、実地とも1.5日～7日、認証後6カ月毎のサーベランスは1.5～2日が目安である。現在の審査料は1日当たり16万円、登録料は15万5千円。

問題は認証取得へキックオフし、登録審査へこぎつけるまで8～10カ月かかるコンサルティング費用で、内容によるが1社当たり300万円前後は必要とされる。井上さんは、割安になる合同コンサルティングを推奨している。

ISOの認証取得の際、まず必要なことは第三者認証機関の選択である。日本の審査登録会社は50社、うち外資系は3割で、同じ会社でも審査員によって審査ポイントが大きく違うそう。コンサルティング会社の種類は、審査登録機関と同じか似た名前をもつ総合專業型、セミナーまで自社開催するISO專業型、財・社団法人や銀行、大手企業が事業の一部門として行なう企業系、資格をもつ個人が行なう個人事務所など種類や形態はさまざまである。

コンサルティング選びは慎重に

○…最後に井上さんはコンサルティング会社を選ぶポイントを「コンサルティングの方針、サービス、内容を確認し、とくに自前のものかどうかを見極める。借り物は避けたい。どの分野に強いのか。講師のタイプは、また、どこから来るのか。もし講師との相性が悪いときは…。さらに審査会社への影響力は…などの点も考慮してはどうか」と提案している。

（講師が所属するペリージョンソン コンサルティング株式会社は米国系で、本社は東京。名古屋支店は中区錦、錦パークビル10階。岐阜市にサテライトスタジオをもつ。

TEL 052-220-3110. FAX 052-220-3105)

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□あけましておめでとうございます□

いぜん景気の低迷が続く中、新年を迎えましたが、プラスチック成形業界にとって、どのような環境が待ち構えているのでしょうか。

組合員の多くは「先行きに厳しい認識」を持ち、やはり今年も「慎重な経営方針」で進まざるをえません。工業組合としても恒例の「新年互礼会」の開催を自粛し、取り止めたところで、国では補正予算を組み、景気対策を推進しつつありますが、一日も早い景気の回復を祈っております。

□職業生活設計支援セミナーを開催□

ハローワーク岐阜は、2月24日(月)午後1時30分から県民ふれあい会館で「職業生活設計支援セミナー」を開催します。対象は企業の人事・総務担当者、定員は100人、参加希望者は事前に申し込むこと。

テーマは「中級年金講座・60歳からの得する働き方～在職老齢年金とは」で、講師は社会保険労務士の古田さよ子さんです。

続いて2月25日(火)午後1時30分から大垣勤労者総合福祉センターでも「知っておきたい退職前後の雇用保険と年金」をテーマにセミナーが

開かれます。

なお、ハローワーク岐阜では、岐阜市金町、明治生命ビル2階にある総合雇用センター内に「高齢期雇用就業支援コーナー」を設け、高齢期雇用就業について種々の情報提供を行なっています。(TEL 058-263-4577)

□セクハラ防止と処理でセミナー□

企業の人事・労務担当者は、社内のセクハラ問題で悩みを抱えておられると思います。21世紀職業財団岐阜事務所は3月6日(木)午後1時30分から、岐阜グランドホテルで「セクシュアルハラスメント防止セミナー」を開きます。

講師は、北村法律事務所の北村明美弁護士で「私はセクハラで会社を辞めました」をテーマに、相談例や裁判例を通じて企業内におけるセクハラ防止の具体策を話されます。参加費はテキスト代含め5千円。(TEL 052-266-5033)

岐阜県のプラスチック 2003年 第169号

平成15年1月30日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173

FAX(058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

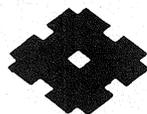
合成ゴムEPR

エスブレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)
電話 <052> 201-7571

今年こそ 不況克服の年

プラスチック業界の飛躍めざそう

2003年1月



岐阜県プラスチック
工業組合 役員一同

リスのプラスチック

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
〒500-8833 ☎ <058> 265-2233(代)
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地
〒504-0922 ☎ <0583> 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 俊一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守377の1
電話 <0584> 27-4141

支店 東京、大阪
営業所 本社、横井、福岡、仙台
工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム



株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 寛

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 〒501-6004
TEL (058) 246-1313 番(代)
FAX (058) 247-2411 番
名古屋営業所 名古屋市西區城西5丁目5番4号 〒452-0841
TEL (052) 521-9296 番(代)
FAX (052) 532-1664 番
浜松事務所 浜松市入野町6056 〒432-8061
TEL (053) 447-2511 番(代)
FAX (053) 447-4248 番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作

大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地
TEL <0584> 81-1347(代)
営業所 名古屋市西區城西3-15-33
TEL <052> 932-3945(代)

アテカ工業株式会社

代表取締役社長 下野 利昭

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1
TEL(0575)24-2424 (代表)
〒501-3217 FAX(0575)24-0567



株式会社 川瀬樹脂工業
エンジニアリング
プラスチック成型加工

代表取締役 川瀬 保雄

E-mail:sunthree@he.mirai.ne.jp
URL:http://www.mirai.ne.jp/~sunthree/

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地
TEL : 0584-27-2256 FAX : 0584-27-5956

岐阜産研工業(株)

代表取締役 林 貢一郎

樹脂事業部 射出成型
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場
〒501-0555 岐阜県揖斐郡大野町
大字公郷六ノ坪1403番地
TEL (0585) 35-2511
FAX (0585) 35-2327

岐阜技研ポリマー
株式会社

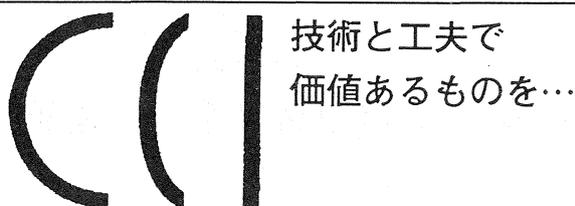
取締役会長 篠田 哲

岐阜市岩地 3-7-15
TEL (058) 246-2541
FAX (058) 246-2081

射出成形、並びに金型設計製作
株式会社
齋藤プラスチック工業所

代表取締役社長 齋藤 榮市

〒501-3911
岐阜県関市肥田瀬648-6
TEL (0575) 22-5678 (代)
FAX (0575) 24-5438



技術と工夫で
価値あるものを…
シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二

岐阜県関市新迫間12
TEL(0575)24-4111 FAX(0575)24-4199

ポリエステル、ナイロンをリサイクルする
タナジン®(ナイロン樹脂)
サイクリーン® アラフノン® ポビン資材回収



高安株式会社
代表取締役社長 高安 義英
<http://www.takayasu-rf.co.jp>

本社 〒504-0828 各務原市蘇原村雨町3-47 ☎0583-82-2231
坂祝工場 〒505-0071 加茂郡坂祝町黒岩1516 ☎0574-26-4171

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器



天龍工業株式会社

代表取締役社長 福西 紀雄

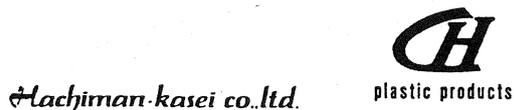
本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地
TEL (0583) 82-4111 (代)



株式会社 ニッセキ

代表取締役 石原 良美

本社・工場
〒503-0641 海津郡海津町内記194
TEL(0584)53-0238
FAX(0584)53-0359



八幡化成株式会社 way-be®

代表取締役 高垣 美代子

〒501-4204 岐阜県上郡八幡町旭182番地
TEL(0575)67-1175(代) FAX(0575)65-5150



各種プラスチックシート真空成型加工

パール化成株式会社
PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

本社工場 〒501-0473 岐阜県本巣郡真正町温井243-3
TEL (0583)24-9155(代) FAX (0583)24-6221
管理本部 〒500-8256 岐阜市八坂町40番地の1
岐阜工場 TEL (058)271-0861(代) FAX (058)275-0970



株式会社 **武藤化成工業所**

代表取締役 **武藤 幸平**

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-2605
TEL <0575> 46-3711 FAX <0575> 46-2285



ムト-精工株式会社

代表取締役 **田中 肇**

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-60-1
TEL (0583) 71-1100(代) FAX (0583) 82-4365
本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-93
TEL (0583) 83-8311(代) FAX (0583) 83-1516



プラスチック原料販売
再生材料・着色・委託加工

有限会社 **久世樹脂工材**

代表取締役 **久世 幸博**

〒503-0008 大垣市楽田町3丁目29番地
TEL (0584) 81-6138 (代)
81-5785 夜間
FAX (0584) 81-2260

信頼できる高品質づくりをモットーに



(株)東海化成工業所

代表取締役 **宇野 隆**

本社 山県郡高富町大桑4370
TEL (0581) 27-2111
FAX (0581) 27-2915

WWW.tokaikasei.co.jp/Index.htm

創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**
NOVATEC

NOVAは「新星」。
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

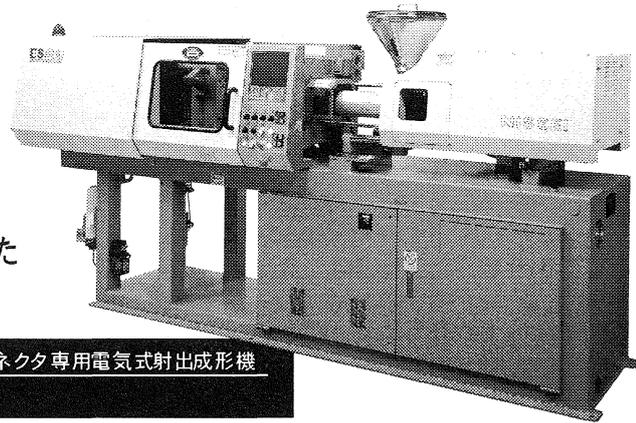
高密度ポリエチレン——— **ノバテックHD**
低密度ポリエチレン——— **ノバテックLD**
直鎖状低密度ポリエチレン——— **ノバテックLL**
直鎖状低密度ポリエチレン——— **ノバテックC6**
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂——— **ノバテックEVA**
ポリプロピレン——— **ノバテックPP**

日本ポリケム株式会社

東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100
TEL 03-3267-8010 FAX 03-3267-8040

先進の高機能 NISSEIの 射出成形機

世界に先駆けて「電気式射出成形機」を開発した
NISSEIのエレクトロテクノロジー。



狭ピッチコネクタ専用電気式射出成形機

NISSEIは、
射出成形機・金型・金型製作ソフト・
成形支援システムの総合技術力で
お応えします。

射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム

NISSEI®

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所・テクニカルセンター／〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 ☎(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所／〒444-0858愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎(0564)52-1430

■三重出張所／〒514-0824三重県津市神戸横田203-4 ☎(059)224-0716

■本社・工場・技術研究所／〒389-0693長野県坂城町南条2110 ☎(0268)81-1050(営業部)

●http://www.nisseijushi.co.jp

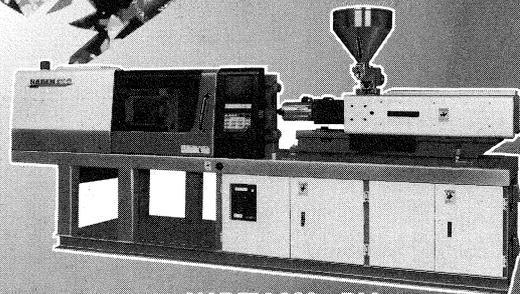
殻を破った!

直圧式電動射出成形機

NADEMシリーズ

直圧式型締機構とダイレクト駆動で
「電動」がさらにレベルアップ。

- 画期的な直圧式型締機構。
(特許出願中)
- ACサーボモータによるダイレクト駆動で応答性の極限值を達成。
- 特殊装置による背圧制御で、
低圧域の精度を高め、ロードセル
の長寿命化を実現。(特許出願中)
- コントローラは高応答、高操作性
を追求して開発した、専用の「VISTAC-α」を搭載。



NADEM 800-DM
(型締力800kN)オプション装着機



株式会社 名機製作所
http://www.meiki-ss.co.jp

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)48-2111(代)
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)47-2391(代)
岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎(058)247-2674(代)

化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

三菱化学

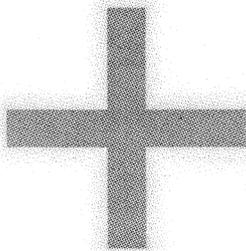
▲三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

ShinEtsu

信越シリコーン

またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつものヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に
*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

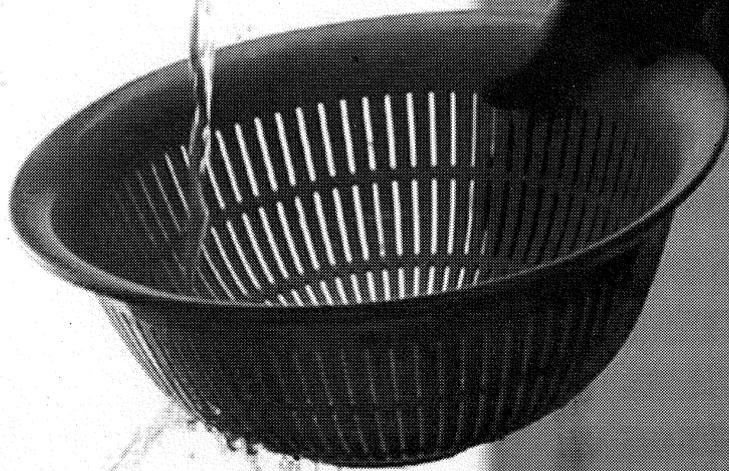
信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

くらしのこだわり...

**HOME &
HOME**
-RISU BASIC-

クワッパ
CROISSANTE



より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア
3つの Point

ポイント
1

汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい
特殊加工の素材を使用しています

ポイント
2

洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント
3

抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

リス株式会社



岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社
●リス株式会社
●リス興業株式会社